平成 26 年５月２日

各　　位

会 社 名　　ワ　タ　ミ　株　式　会　社
（コード番号 7522　東証第一部）
代表者名　　代 表 取 締 役 社 長　　桑 原　　豊
問合せ先　　経営企画グループ長　　小田　剛志
（TEL 03-5737-2784）

業績予想の修正及び特別損失の計上並びに繰延税金資産の取り崩しに関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成２５年１０月２５日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

１．業績予想の修正について

（１）平成２６年３月期通期連結業績予想の修正（平成２５年４月１日～平成２６年３月３１日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A） （平成２５年１０月２５日発表）	165,000	5,000	4,000	1,200	29 円 96 銭
今回修正予想（B）	163,155	2,946	2,133	△4,912	△123 円 81 銭
増減額（B－A）	△1,845	△2,054	△1,867	△6,112	―
増減率（%）	△1.1	△41.0	△46.6	―	―
＜ご参考＞前期実績 （平成２５年３月期）	157,765	9,259	8,021	3,540	88 円 46 銭

（２）修正の理由

第３四半期以降も、国内外食事業の客数が回復せず、既存店売上高前年比が 93.1%と計画を大きく下回ったこと、及び宅食事業の調理済商品食数が伸び悩み、３月最終週における調理済商品の平日１日あたりお届け数が 275 千食に留まったこと、さらに介護施設の新規入居者数も伸び悩み、既存棟入居率が 84.9%に留まったこと等により売上高、営業利益、経常利益それぞれ計画を下回る見込みであります。また国内外食事業の減損損失をはじめ特別損失を計上し、さらに国内外食事業子会社であるワタミフードサービス㈱の繰延税金資産の取り崩しにより当期純損失となる見込みであります。

なお、平成２５年１１月７日に公表いたしました期末配当予想に変更はございません。

２．特別損失の計上及び繰延税金資産の取り崩しについて

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、閉店の意思決定を行った店舗及び収益性の低下により固定資産の減損対象となった店舗の固定資産について減損処理を実施し 21.8 億円の減損損失を計上し、その他固定資産除却損等合計 26.4 億円の特別損失の計上を行いました。

また、国内外食事業の厳しい経営環境等を勘案し、今後の繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、当社子会社であるワタミフードサービス㈱が計上している繰延税金資産を取り崩し、法人税等調整額 22.4 億円の計上を行いました。

以　上